

花きの県別生産出荷概況(5月見通し)

品目	県名	作型	主要品種	出荷期	作付面積	出荷見込み		5月のピーク(%)			主産地
				期間	ha	出荷総数	京浜地域向	上旬	中旬	下旬	
				(ピーク)	(前年比)	千本	千本				
アルストロメリア	青森	施設	オルガ アルーラ ピンクサプライス	周年 (5月・7月)	1.33 106%	1,050 106%	950 106%	40	30	30	藤崎町
	山形	周年	アバランジェ サンマリ レベッカ レモン バリ ピンクサプライ ミラコレ 他	周年 (4月~5月)	9.0 100%	1,000 103%	340 100%	40	30	30	JA山形おきたま JA鶴岡 JAそでうら
バラ	青森	施設	サムライ アバランジェ	4~11月 (5月)	1.15 100%	300 100%	200 100%	50	30	20	田舎館村 三戸町 新郷村
	群馬	施設 (周年)	アヴァンチサム	周年 (5~11月)	12.8 (100)	1,048 (107)	788 (107)	33	33	33	前橋市 富岡市 昭和村
	静岡	施設	サムライ アバランジェ オール4ラブ ベイブ	周年 3-5月		1,800 90%	1,600 90%	40	30	30	JA掛川市 JA大井川 JALしみず JA静岡市
	愛知	周年	サムライ08 アバランチェ系 ファンシーローラ シンディ その他	4-3月 ()	(%)	3,500 98%	2,000 98%	30	33	37	愛知みなみ ひまわり 西三河
	大分	施設	Mシリーズ Jシリーズ 他	周年 ()	6.5 (%)	220 (100%)	75 (100%)	30	40	30	山香 九重町飯田 玖珠九重

品目	県名	作型	主要品種	出荷期	作付面積	出荷見込み		5月のピーク(%)			主産地
				期間	ha	出荷総数	京浜地域向	上旬	中旬	下旬	
				(ピーク)	(前年比)	千本	千本				
トルコギキョウ	静岡	施設	ポレロ系 レイナ系 セレブ系 海ほのか	10-6月 4-5月		450 110%	300 105%	30	40	30	JA大井川 JAハイナン JA静岡市 JA遠州中央
			福岡		八重 一重	3~6月 (4~5月)	380a (%)	330 90%	110 90%	40	30
	大分	施設			ホレロホワイト 渚 他	周年 ()	4 (%)	240 (90%)	100 (90%)	40	30
			沖縄	施設	セレブホワイト グラナスピンク エンゲージボ ルーパーピコティ	2月~5月 (4月)	1 160%	200 188%	150 188%	75	25
小ぎく	沖縄	露地・施設	精やさか 秋芳 そよ風 つばさ 精あかり 琉のあやか	11月~5月 (12月・3月)	5 105%	6,470 105%	2,265 105%	70	20	10	糸満市 うるま市 八重瀬町 沖縄市 名護市

品目	県名	作柄及び概況	販売における現状と今後の見通し
アルストロメリア	青森	面積は増反となっているものの、出荷増量となるのは29年産秋頃からの見込み。 現在、生育は平年並みとなっているものの、朝晩の冷え込みから出荷量は伸び悩んでおり、出荷ピークは5月上旬となる見通し。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現状</div> 各産地中旬に数量のピークを迎えた。引き合いも弱く、非常に厳しい相場展開となった。
	山形	○現在の生育は、前年並みであるが、日照時間が少ないことにより、出荷数量はやや少ない。 ○5月は前年並みの出荷量を見込む。 ○切花の品質は良好である。 ○4月下旬以降、前年並みに改植作業が始まる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">見通し</div> 大田花き 改植が進み、数量は減少。特に作付の少ない赤、オレンジは少量となる。ピンク、白、黄は各産地数量が纏まるが、下旬より大きく減少していく。 FAJ 母の日需要期に向けて数量も需要も高まる。引き続き長野・山形より入荷。 <small>東日本板橋花き</small> 愛知県・青森県・北海道の入荷。業務中心の動き。 世田谷花き 母の日前後で、数量減少。一定の引き合い。 第一花き 品種・品質格差の単価差は有る中厳しい販売。
バラ	青森	季咲栽培については、夜温の低さもあり、生育はやや遅れ気味。抑制栽培については、関東方面は4/17頃～の出荷見込み。短小開花傾向の圃場も見られる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現状</div> 天候が非常に良く日射量も多かった為、国内産地は特に赤バラ中心に増加した。特に下位等級が少なく、上位等級中心。大きな需要は無いが、平均的な価格帯での取引が続いた。
	群馬	4月下旬より冬季休眠産地からの出荷が始まる。また、周年出荷産地では環境制御装置の導入で栽培に適する環境が確保されているため、前年に比べ出荷量は増加する見込み。ただ、母の日以降は主産地で例年どおり改植作業が始まるため、月後半から出荷量が減る品種がある。一部でうどんこ病、灰色かび病の発生が見られるが適宜防除にあたっているため特段影響は無い。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">見通し</div> 大田花き 上旬は母の日参り需要が見込まれるが、中旬以降については大きな需要は無い見通し。しかし、端境期となり入荷数量が不安定となるため、相場については安定した相場が見込まれる。
	静岡	生産面積縮小に加え、天候不順の影響も有るか、出荷数量は伸びて来ない。小ピークが断続的にあるものの、全体量がまとまっていない。母の日に向けては、改植も始まっているため、現状並～やや増程度の見込み。	FAJ 母の日に向けて相場活発に。入荷数量は前年並みを予定。 <small>東日本板橋花き</small> 母の日、婚礼等業務需要で多少は動くが販売は厳しい。入荷は横ばい。
	愛知	・生育は良好で、70cm中心の出荷となる。 ・4月中旬の出荷が多く、ローテーションから母の日向けの出荷は少なくなると思われる。5月下旬から6月にかけて数量が増加してくる見込み。 ・全体的にはピークがなく、ダラダラとした出荷となる見込み。	世田谷花き 母の日の需要に期待。今年は連休と重ならず、遅い母の日のため動きは鈍いか。 第一花き 気温も上昇して来た事から入荷も増加、品種・品質格差の単価差は有る高値は無いが安定した流れ。
	大分	・昨年程度の見込みながら、4月月末にかけて増加の見込み。 ・前年並みの出荷見込みながら、改植の影響もあり平年を下回る本数見込み。 ・生育上の問題はないが気温上昇に伴って選花指導の強化を行う。	

品目	県名	作柄及び概況	販売における現状と今後の見通し
トルコギキョウ	静岡	生産面積は横ばい～やや減。4月出荷分が定植遅れで少なめであったため、4月下旬より各産地数量増となる。母の日以降も潤沢出荷が見込まれる。	<div data-bbox="805 280 901 324" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現状</div>
	福岡	産地により異なるが、年度内の出荷進捗が例年よりも比較的良好。しかし、3月以降、天候不良(曇雨天・気温低下)の影響で大きなピークなく、母の日までだらだらとした出荷となる見込み。5月以降も同様の出荷が続く見込みだが、徐々に減少に向かう見込み。	<div data-bbox="805 376 901 421" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見通し</div> <p data-bbox="798 436 893 470">大田花き</p> <p data-bbox="798 537 845 571">FAJ</p>
	大分	・杵築、佐伯の出荷。 ・4月と比べ大きく変動はなく、数量、品種ともに横ばいの出荷見込み。	<p data-bbox="798 604 909 638">東日本板橋花き</p> <p data-bbox="798 672 909 705">世田谷花き</p>
	沖縄	3～4月が平年より気温が低めのため、開花がやや遅れ気味で推移しているが母の日需要までに概ね出荷は終了する見込み。	<p data-bbox="798 739 893 772">第一花き</p>
小ぎく	沖縄	秋小ぎくの出荷は中旬まで続き、下旬から夏秋ぎくの出荷を計画している。配色割合は黄：白：赤＝32：30：38となっている。	<div data-bbox="805 853 901 898" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現状</div> <p data-bbox="917 846 1420 936">月を通して入荷量・色バランス共に不安定となったものの、春彼岸商戦の後、大きな需要無く相場は低迷し非常に厳しい販売となった。</p> <div data-bbox="805 947 901 992" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">見通し</div> <p data-bbox="798 1008 1420 1153">大田花き 上旬は母の日参り需要が見込まれるが、中旬以降については大きな需要は無い見通し。しかし、端境期となり入荷数量が不安定となるため、相場については安定した相場が見込まれる。</p> <p data-bbox="798 1176 1420 1243">FAJ 引き続き愛知・栃木中心の入荷に。母の日前は仏花需要まつまり引き合い強まる見込み。</p> <p data-bbox="798 1243 1420 1276">東日本板橋花き 墓参り需要の為に上旬に期待。</p> <p data-bbox="798 1276 1420 1310">世田谷花き 下旬ごろから茨城県産始まる。単価はまちまち。</p> <p data-bbox="798 1310 1420 1344">第一花き 入荷も少なく、高値はないが安定した流れ</p>